

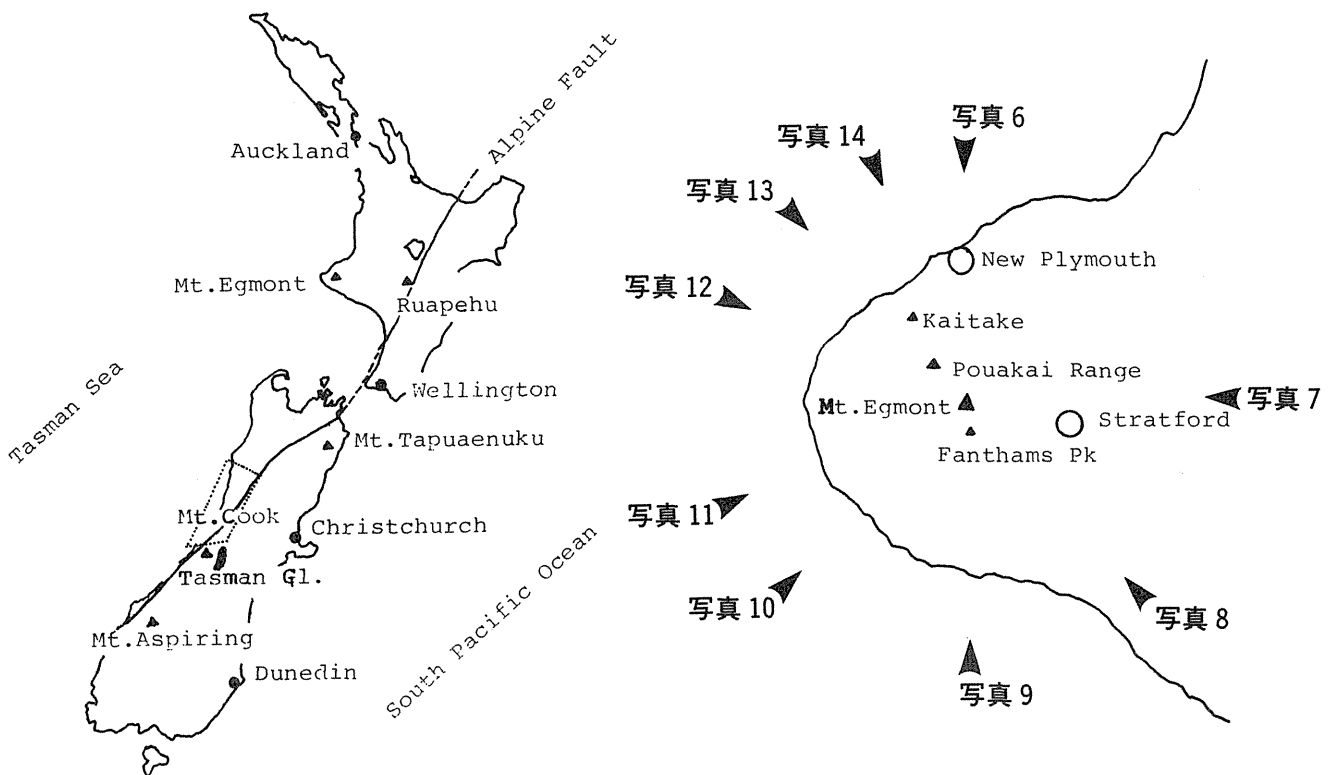
ニュージーランドの山々（地学散歩(27)）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-07-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 鮫島, 輝彦 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00025536

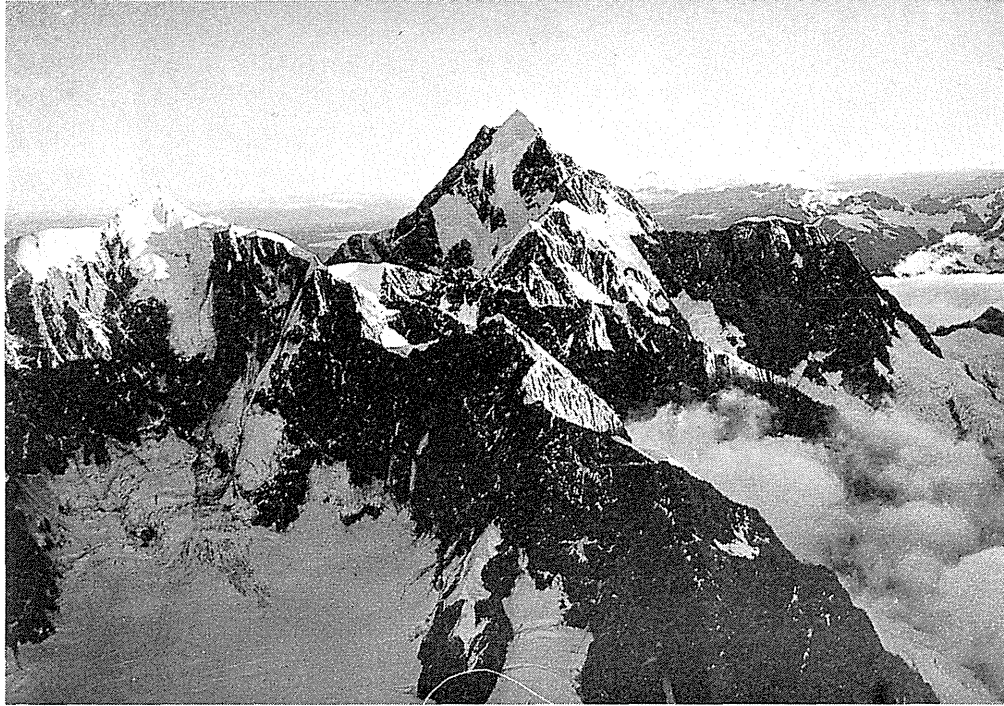
ニュージーランドの山々

鮫島輝彦*

ニュージーランドは日本と同様の山国で、南島のニュージーランドアルプス (Southern Alps, 南半球のアルプスという意味) には、この国の最高峰クック山 (Mt. Cook, 3,764 m) を中心に、3,000メートルを超える18峰がある。これらは全部非火山である。このニュージーランドアルプスの真中をほぼ南北にその両側の地塊を450 kmも変移させているといわれるアルパイン断層 (Alpine fault) がある (ランドサットによる写真に写っている地域は下図の点線でかこんである)。ニュージーランドの火山で一番高いのは、ルアペフ山 (Mt. Ruapehu, 2,797m) で、北島中央部にある。富士山に姿の良く似たエグモント山 (Mt. Egmont, 2,518m) は北島の西端にある。南島の北東部には、カイコウラ山脈 (Kaikoura range) があり、その最高峰は、タプアエヌク山 (Mt. Tapuaenuku, 2,884m) である。ニュージーランドの高峰は夏でも雪が降り、2,500m以上は氷雪に閉ざされている。又ニュージーランドアルプスは氷河で有名である。その最長なものは、タズマン氷河 (Tasman Glacier) で29kmもある。クック山周辺には10km以上の長さの谷氷河が8本も発達している。クック山から南へ120kmにあり国立公園でもあるアスパイアリング山 (Mt. Aspiring, 3,036m) にも10kmの長さのヴォルタ氷河 (Volta Glacier) がある。



*オークランド大 (元静岡大学教授)

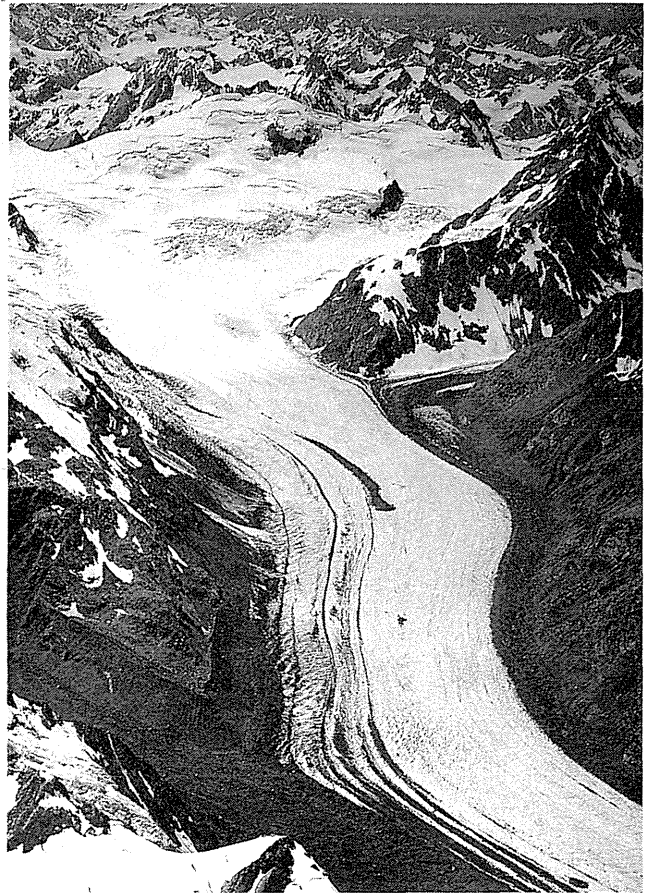


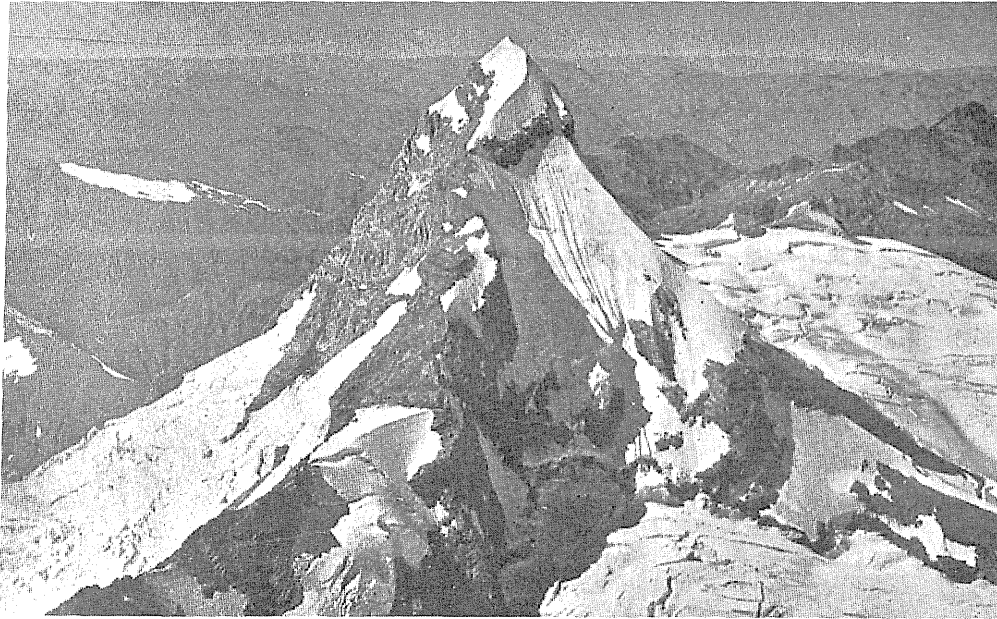
▲写真1 ニュージーランドの最高峰クック山 (3764 m)

▼写真2 カイコウラ山脈の主峰タプアエヌク山、
2884 m。真夏の姿である。



▼写真3 ニュージーランド最長のタズマン氷河
とその函養域





◀写真4 アスパイアリング山3036 m。クック山などアルプスの主体から120km南に離れてあり、アスパイアリング山国立公園の中心

グレイ川 →
 タラマカウ川 →
 アラフラ川 →
 ホキテイカ川 →



オカリトラグーン →
 フランツ・ジョセフ氷河 →
 フォックス氷河 →

▲写真5 ランドサット写真によるアルパイン断層



▲写真6 真北より、エグモント山とポーアカイ



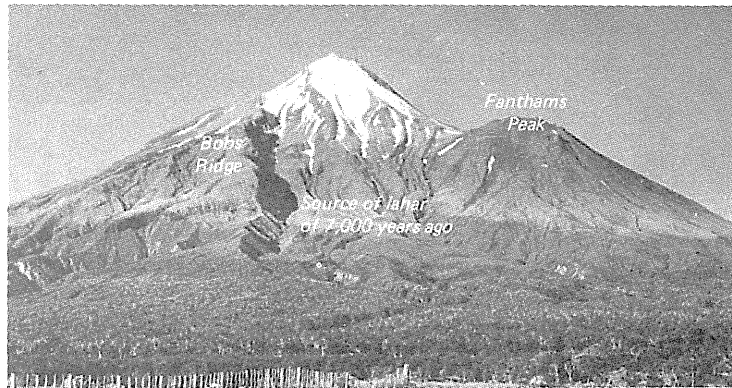
▲写真7 真東よりエグモント山、左にファンサム峰、右にポーアカイ



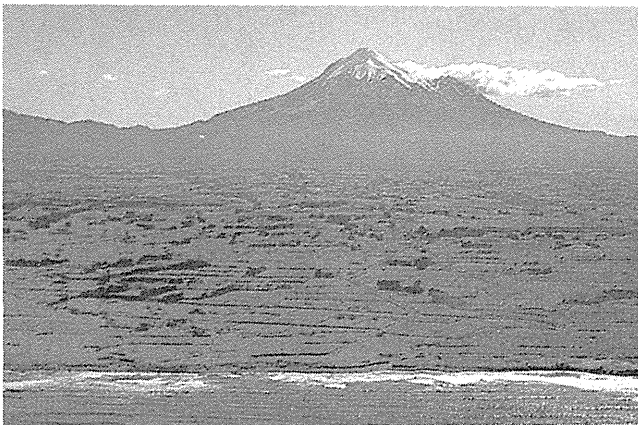
▲写真8 南東方よりエグメント山



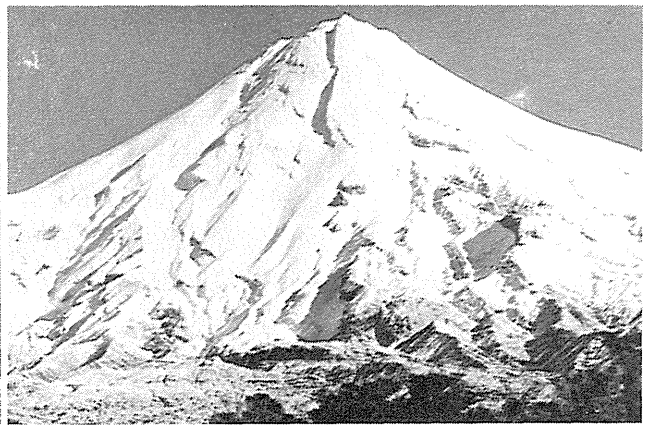
▲写真9 真南上空よりエグメント山主峰とファンサム峰



◀写真10 西南方よりエグメント山



▲写真11 西南西方海上より宝永山のみえる富士山の写真とそっくり



▲写真12 西北西よりエグメント山冬姿

▼写真13 北西方より、エグメント山とポーアカイ

▼写真14 北北西方より望む。手前カイタキ、その向うポーアカイ、エグメント山

